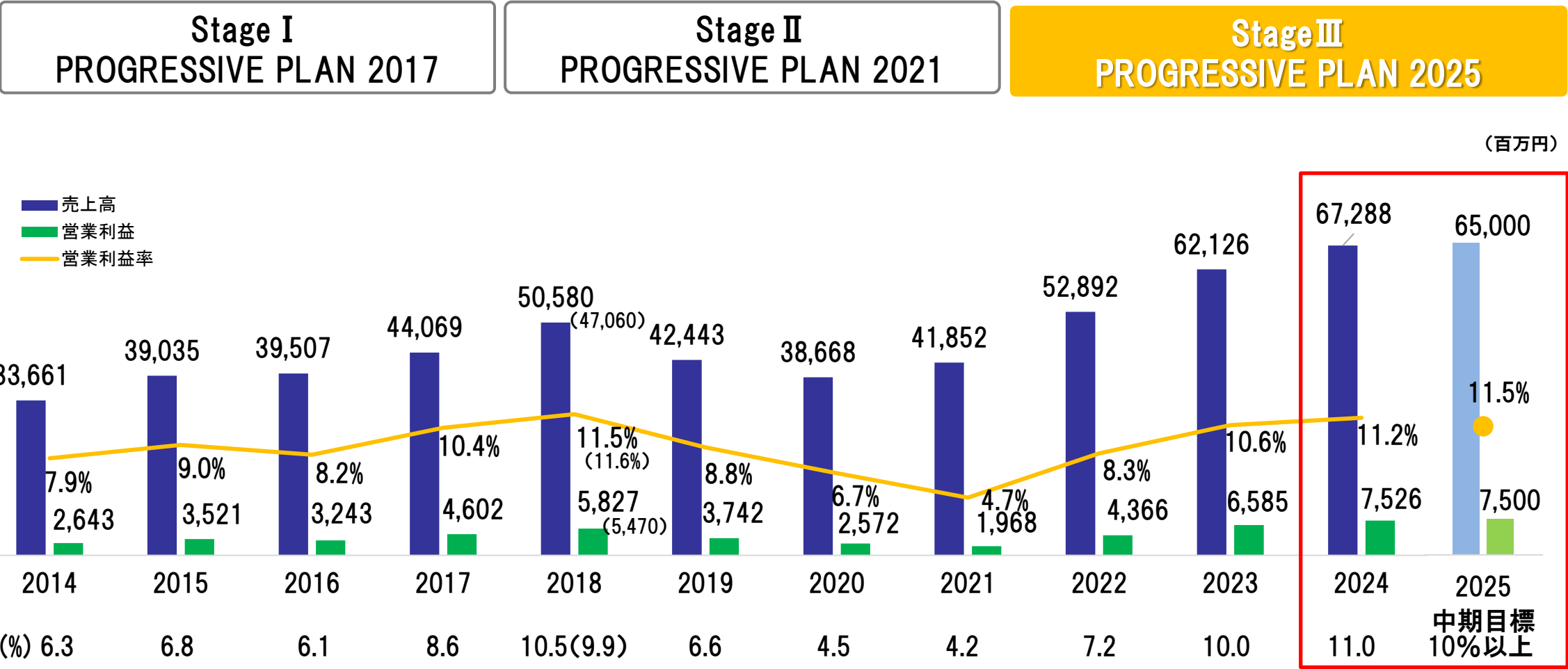


エスペック株式会社
中期経営計画説明会
「PROGRESSIVE PLUS 2027」
計画実施期間 2025～2027年度

2025年6月20日

PROGRESSIVE PLAN 2025 目標と実績



※ 2018年度は海外連結会社の決算期間が15ヵ月の変則決算、()は海外連結会社の決算対象期間が12ヵ月であった場合の参考値

PROGRESSIVE PLAN 2025 成果と課題

戦略	成果	まとめ・経営課題
装置事業	・EV・バッテリー分野の開発・生産用途の受注獲得 ・カスタム製品の国内での競争優位性向上 ・先端技術分野向け新製品拡充 ・M&Aによる冷凍制御技術の獲得	・EV・バッテリー分野の試験需要を獲得し、調達難への対応や値上げの実施、生産能力増強により目標を達成 ・一方、付加価値向上やモノづくりの高効率化、人的資本の強化など持続的成長に向けた「質の向上」に課題
サービス事業	・予防保全サービスの拡大 ・EVバッテリーの安全性試験需要拡大(あいち次世代モビリティ・テストラボ開設、栃木での試験設備増強)	
グローバル	・中国:EV・IoT分野の活動強化による収益確保 ・韓国:グローバル企業や受託試験機関の受注拡大 ・北米:自動車や衛星通信分野の受注拡大	
新規事業	・半導体向け受託計測サービス、食品機械新製品拡充	
モノづくり改革とDX	・国内生産能力の増強	
組織開発 人材開発	・教育制度の拡充、次世代経営人材の育成 ・エンゲージメント向上	
経営基盤強化	・グループガバナンスの強化 ・環境中期計画の実行	

PROGRESSIVE PLUS 2027 基本方針と目標

筋肉質で持続可能な高利益体質の確立

質の向上と利益成長により「筋肉質な企業」となることで
持続的な企業価値向上を目指す

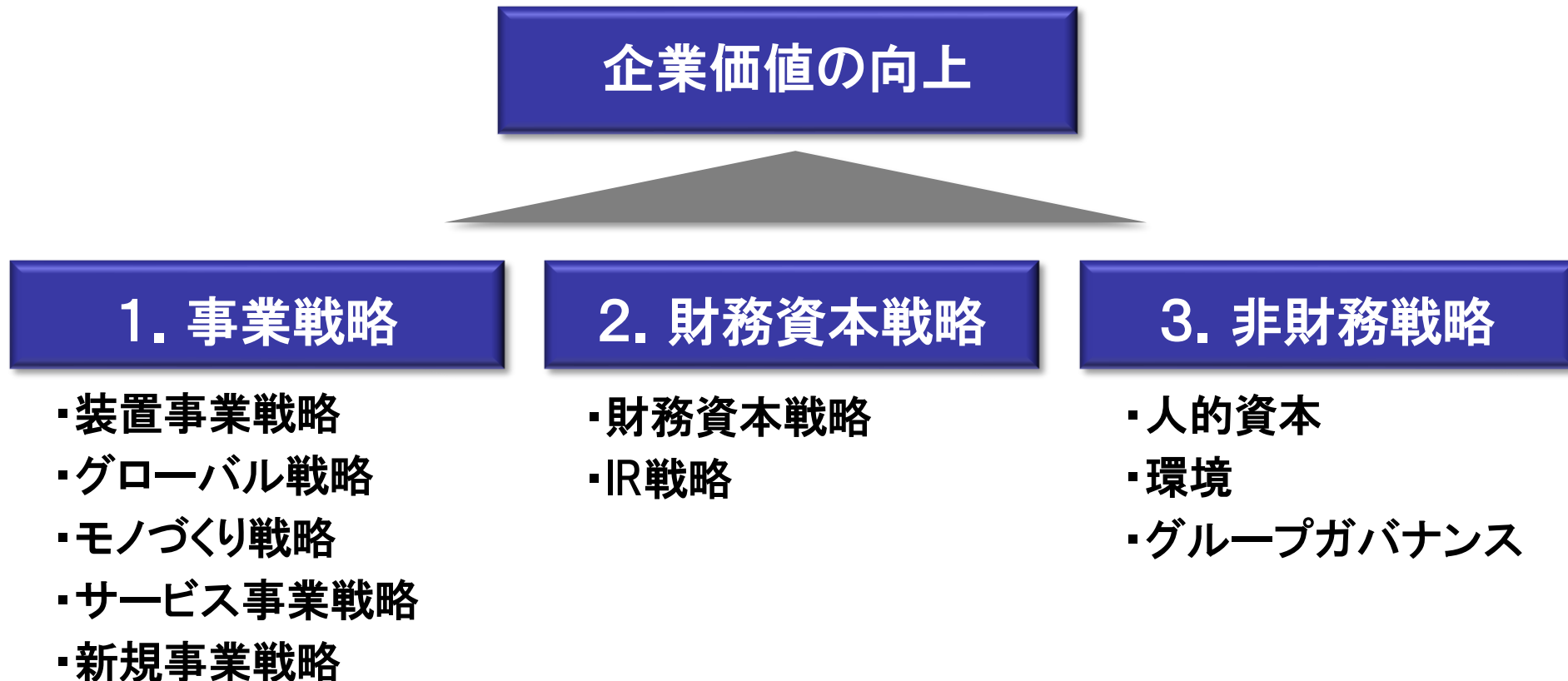
■ ターゲット市場：AI半導体、自動運転、衛星通信

■ 中期目標 :2027年度 売上高 700億円
 営業利益 105億円
 営業利益率 15.0%
 当期純利益 76億円
 ROE 12.0%以上

※想定レート(米ドル)145円

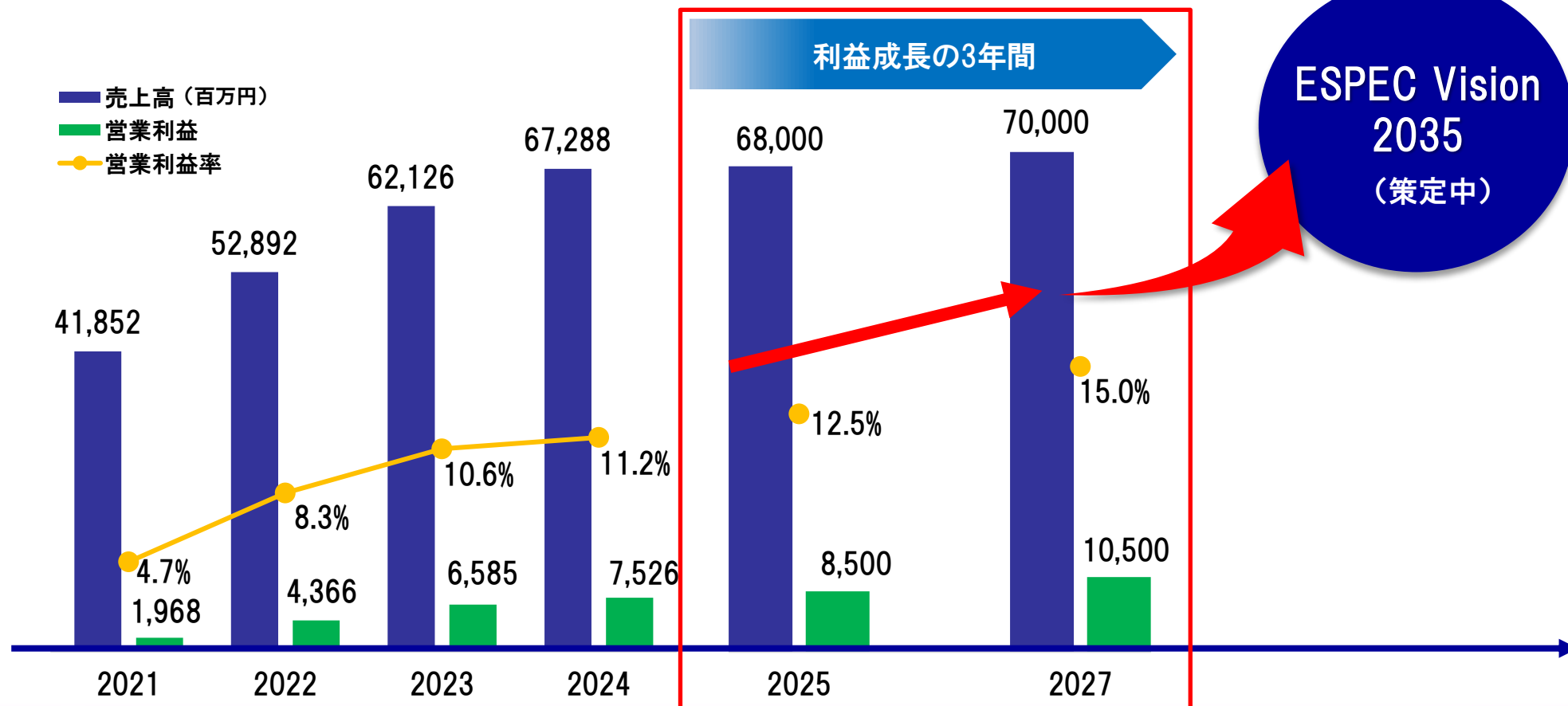
PROGRESSIVE PLUS 2027 3つの戦略

企業価値向上に向けて事業戦略・財務資本戦略・非財務戦略を推進し
積極的な成長投資と株主還元を実行



PROGRESSIVE PLUS 2027 の位置づけ

10年先を見据えた3年間として営業利益率15%に挑戦
さらなる成長への基盤をつくる



ターゲット市場

- ・EV・バッテリー向け投資が減速すると想定
- ・先端技術の実用化に向けて試験需要の拡大を見込む
AI半導体・自動運転・衛星通信分野をターゲット市場とする

■ ターゲットとする先端技術分野とエスペックの提供価値 “先端技術の実用化に向けた高い信頼性、耐久性などの品質確保”

AI半導体

半導体の高集積化、自動運転に搭載されるセンサなどの高性能化に伴う技術課題の解決に貢献

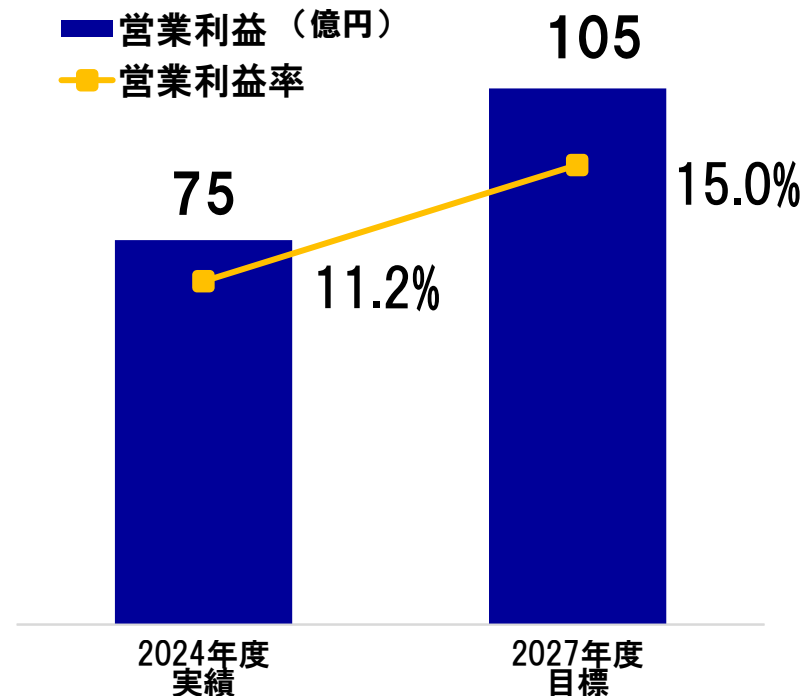
自動運転

衛星通信

米国での商用衛星通信に関する開発に貢献
国内の民間事業者による小型衛星通信事業開発に貢献

2027年度営業利益目標の達成イメージ

- ・EV・バッテリー向け投資の減速をAI半導体、自動運転、衛星通信分野でカバー
- ・商品価値の向上およびモノづくりの高効率化により、特に装置事業の環境試験器の売上総利益率を向上
- ・サービス事業では主に受託試験事業の売上高増加により営業利益を拡大



2024年度75億円→2027年度105億円 +30億円

■押し上げ要因

- ①売上高の増加による売上総利益の増加 約10億円
- ②原価率の改善による売上総利益の増加 約30億円

■押し下げ要因

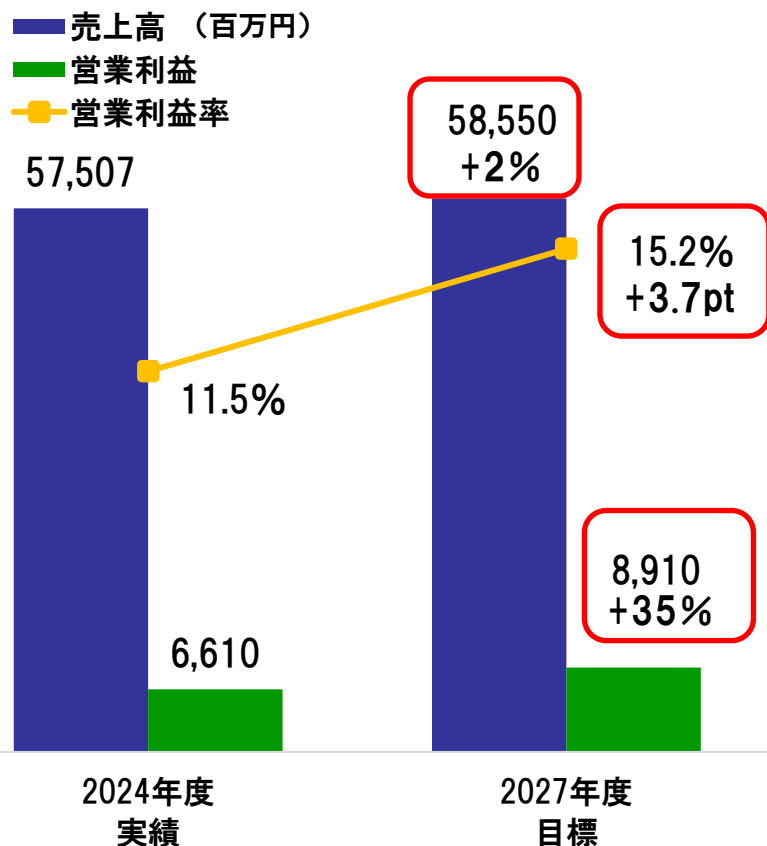
販管費の増加 約△10億円

事業セグメント別 中期経営目標

(百万円)				
	事業セグメント	2024年度実績	2027年度目標	増加率
売上高	装置事業	57,507	58,550	+1.8%
	サービス事業	8,425	10,200	+21.1%
	その他事業	1,758	1,800	+2.4%
	消去	△403	△ 550	-
	計	67,288	70,000	+4.0%
営業利益 利益率	装置事業	6,610 11.5%	8,910 15.2%	+34.8% +3.7pt
	サービス事業	793 9.4%	1,500 14.7%	+88.9% +5.3pt
	その他事業	126 7.2%	90 5.0%	△29.0% △2.2pt
	消去	△4	0	-
	計	7,526 11.2%	10,500 15.0%	+39.5%

1-1. 装置事業戦略

中期経営目標

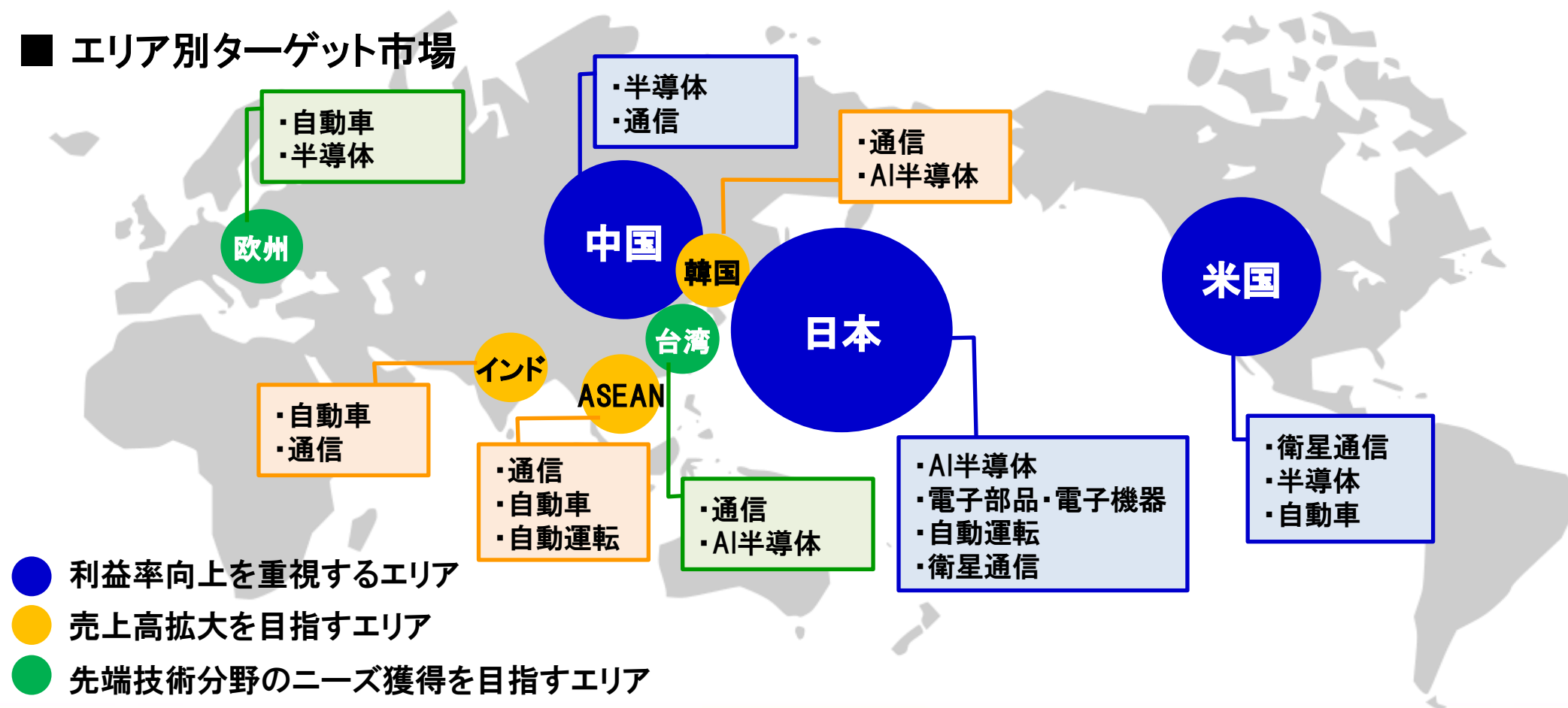


- ・主に環境試験器において、ターゲット市場の試験ニーズを多彩な製品群、カスタム対応力、新製品開発により獲得することでEV・バッテリー向け投資の減速を補い、売上高は高水準を維持
- ・新しい試験ニーズを獲得するため、研究開発投資を拡大、製品ラインアップ拡充に注力
- ・商品価値の向上およびモノづくりの高効率化により売上総利益率を向上し、営業利益は35%増、営業利益率は15%以上を目指す

1-2. グローバル戦略

グループの総合力を活かし各エリアにて競争優位性を確立

■ エリア別ターゲット市場



1-3. モノづくり戦略

モノづくりの高効率化に向けて、AI・IoTを活用し
福知山工場(京都府)の省力化・自動化を強力に推進

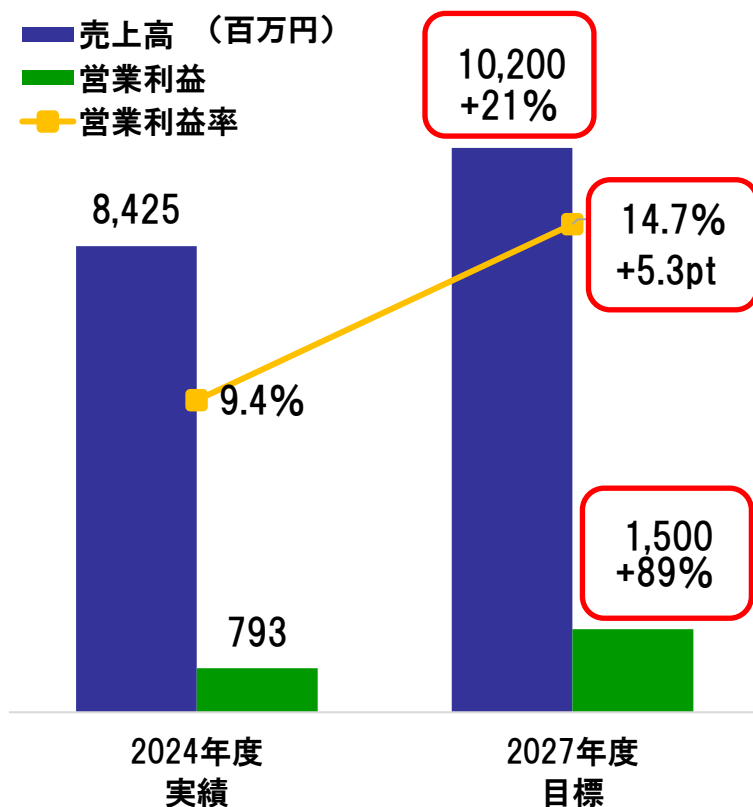
- ・デジタル技術の活用により全プロセスがつながるバリューチェーンの最適化
- ・内製化の拡大による製品リードタイムの短縮
- ・DXによる人の能力を最大限に発揮する工場へのリノベーション

■ プロセス改革によるバリューチェーンの最適化



1-4. サービス事業戦略

中期経営目標



- ・受託試験事業にて、2025年2月開設「あいち次世代モビリティ・テストラボ」を中心に売上高を拡大
- ・アフターサービス事業にて、IT・デジタル技術を活用した装置の遠隔監視などのサービスを拡張し、収益性を改善
- ・サービス事業全体では、売上高を21%増加することで営業利益額を拡大し、営業利益率14.7%を目指す

1-5. 新規事業戦略

将来の収益の柱となる新たな事業創出を目指す

■サーマルソリューションサービス(受託計測、CAE解析サービス)の拡大

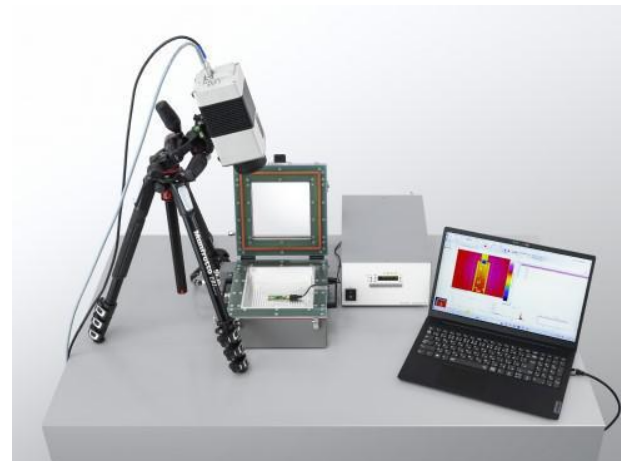
お客さまの開発期間短縮に貢献

AI半導体や自動運転など先端技術分野において

半導体パッケージや実装基板等の放熱設計や熱解析CAE※の精度向上に貢献



熱変形計測システム



熱画像解析システム

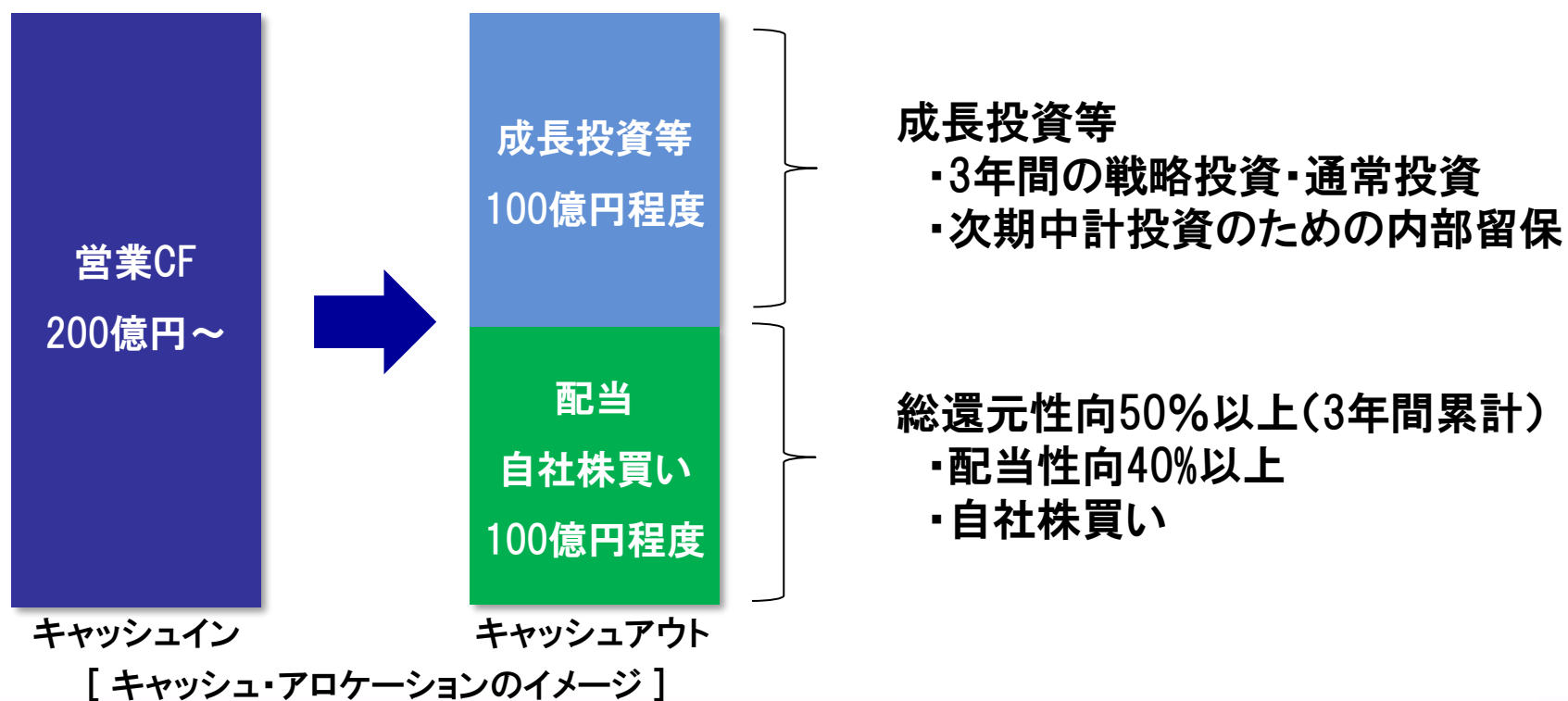
※CAE:Computer Aided Engineering コンピューターを用いて製品の設計や開発を支援する技術

2-1. 財務資本戦略

キャッシュ・アロケーション方針

3年間で創出したキャッシュを成長投資と株主還元積極的に配分する

■配当と自社株買いで総還元性向50%以上(3年間累計)の株主還元を実施



2-2. 投資計画

	2022～2024年度 (3力年)実績	2025～2027年度 (3力年)計画	3力年の増加率
通常投資	35億円	25億円	△29%
戦略投資	60億円	70億円	+17%
成長投資 計	95億円	95億円	—
研究開発費	36億円	48億円	+33%
教育投資	3.6億円	4.3億円	+19%

2-3. 株主還元方針

＜2025年5月15日開示＞

中期経営計画「PROGRESSIVE PLUS 2027」策定を契機に、配当のみならず自己株式取得も含めた株主還元強化の方針をより明確にするため配当基本方針を改定、方針の名称も変更

株主還元方針

- ・当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題の一つと認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本であるとし、継続性と配当性向を勘案して利益還元を決定することを基本とする
- ・具体的には連結配当性向を40%以上とし、自己株式取得を機動的に行う
- ・中期経営計画「PROGRESSIVE PLUS 2027」期間は、3年間累計で総還元性向を50%以上とし減配は行わない

3. 非財務戦略(ESG)

	主な取り組み	中期経営計画目標
環境	・第8次環境中期計画(2022～2025年度)に基づく地球温暖化対策と生物多様性保全の推進 ・第8次環境中期計画Plus II(2026～2027年度)の策定	・温室効果ガス排出量(2019年度比) SCOPE1+2 : 2025年度55%減、2030年度60%減 SCOPE3 : 2025年度10%減、2030年度30%減
社会	・人的資本の強化 ・人材獲得・育成 ・オープンなコミュニケーションの促進 ・従業員の働きがいの創出、エンゲージメントの向上 ・ダイバーシティ&インクルージョン	・女性管理職比率 20%以上 ・従業員エンゲージメント調査 Bスコア ・従業員の健康増進と安全確保 ・株式報酬制度の導入
ガバナンス	・グループガバナンス、リスクマネジメントの強化 ・ハラスメント防止 ・安定調達、サステナビリティ調達	・BCPの再構築、情報セキュリティの強化 ・グループにおける企業理念および行動憲章・行動規範の浸透 ・人権方針の策定

Quality is more than a word

ESPEC

本日は、まことにありがとうございました。